

組立説明書

屋内向け超軽量アルミフレームブース 「NEO-S」



ご使用前に必ずこの「組立説明書」をよくお読みください。
「組立説明書」は大切に保管してください。

ビニプロ.com

産業繊維・資材のオーダー製作

TEL : 0120-441-723 FAX : 052-766-6960
MAIL : info@vinipro.com
<https://vinipro.com/>

運営会社 株式会社チームライク カスタマーセンター



注意事項

この度はビニプロ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
製品を安全にご使用いただくため、必ずお読みください。

□ 組立前の注意

- 組立作業の前に必ず本説明書を確認してください。
- 組立前に、部材の種類・数量に不足がないか確認してください。
- 破損・変形がある場合は使用せず、販売元へご連絡ください。
- 組立作業は安全のため3名以上で行ってください。
- 組立スペースを確保し、周囲に障害物がない状態で作業してください。

□ 設置場所の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外では使用できません。
- 設置面は水平で安定した床面に設置してください。
- 直射日光の当たる場所では、ビニールシートの劣化や変形の原因になります。
- 標準ビニールシートは防炎仕様ですが、火気の近くでの使用や火花が発生する作業は行わないでください。
- 強い風が直接当たる場所では、シートのバタつきや破損の原因になります。

□ 組立時の注意

- フレームは確実に勘合させてください。
- フレームやジョイントに無理な力を加えないでください。
- 必要工具は適切なサイズのものを使用してください。
- 高所作業時は脚立等を使用し、安全に作業してください。

□ 使用時の注意

- フレームにぶら下がったり物を掛けたりしないでください。
- ビニールシートを鋭利な物で傷をつけないよう注意してください。
- 入口カーテンを無理な力で引っ張らないでください。

□ メンテナンス

- ビニールシートは中性洗剤で拭き取り可能です。
- アルミフレームは乾いた布で拭いてください。
- フレームの緩みや外れがないか定期的に確認してください。

□ その他

- フォークリフトや台車の接触に注意してください。
- 強い風が発生する場所では固定方法を検討してください。



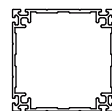
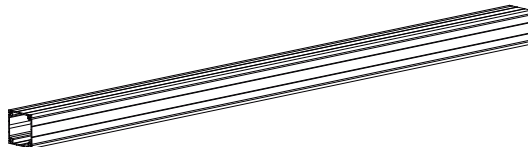
**本製品は簡易間仕切りです。
建築物・恒久設備として使用しないでください。**

【組立説明書】屋内用超軽量アルミフレームブース「NEO-S」

- 本組立説明書は H2m×W2m×D2m サイズの例です。実際の商品サイズとは異なる場合がございます。
- 本組立説明書はマグネットカーテン仕様の例です。選択したオプションによっては付属品や手順が異なる場合がございます。

部 材

- NEO-S オリジナルアルミフレーム / 計 11 本



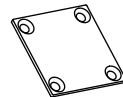
	フレーム長さ (mm)	本数	取付箇所
高さ (H) 方向用	高さ-4mm (カバー厚×2)	4本	4隅 (縦柱)
横幅 (W) 方向用	横幅-100mm (縦柱50mm×2)	3本	開口部上、奥側上下
奥行 (D) 方向用	奥行-100mm (縦柱50mm×2)	4本	側面上下

※上記の表を参考に、各フレームの長さがご注文時のブースサイズと一致しているか、組立前に必ずご確認ください。

- NEO-S オリジナルジョイント / 14 個



- NEO-S オリジナルカバープレート / 8 枚



- M5×16 ドリルねじ / 組立用 56 個
シート固定用 / 600mm ピッチ必要数



- M4×16 小頭皿ドリルねじ / カバー取付用 32

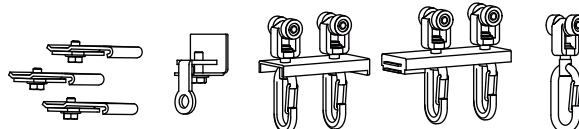


- D30 カーテンレール / 1 式 ※横幅 2000mm (開口部 1900mm) の場合

アルミレール / 1 本 (長さ: 開口部 -30mm) ・取付ブラケット / 3 個 ・キャップストップ / 1 個 ・ランナー / 8 個

マグネットカーテン仕様: マグネットランナー / 1 式

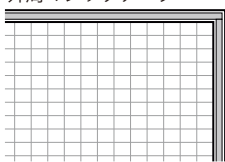
サイドポールカーテン仕様: 間仕切ポール部材 / 1 式



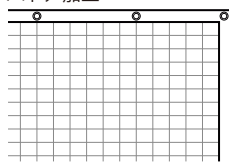
- ビニールカーテン・シート / 1 式

天井面シート / 1 枚 ・側面シート / 3 枚 ・カーテン / 2 枚 ・フリル / 1 枚 ・マジックテープ (糊付) / 38m

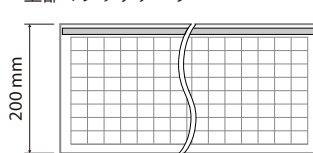
天井・側面
外周マジックテープ



カーテン
ハトメ加工



フリル
上部マジックテープ



フレーム貼付け用
マジックテープ



※記載内容は基本形状の場合です。オプションや寸法変更により、本数などが異なる場合がございます。

※開口部取付カーテンは、仕様 (マグネットまたはサイドポール) により一部構成が異なります。

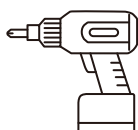
お客様でご用意いただく工具

以下の工具をご用意の上、組立作業を行ってください。

※ねじ止めの際、床面に傷がつく場合があります。必要に応じて保護シートなどをご用意ください。



グローブ



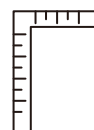
インパクトドライバー (+)
ビット: No2/L60mm 以上推奨



脚立



マーキング用ペン



曲尺



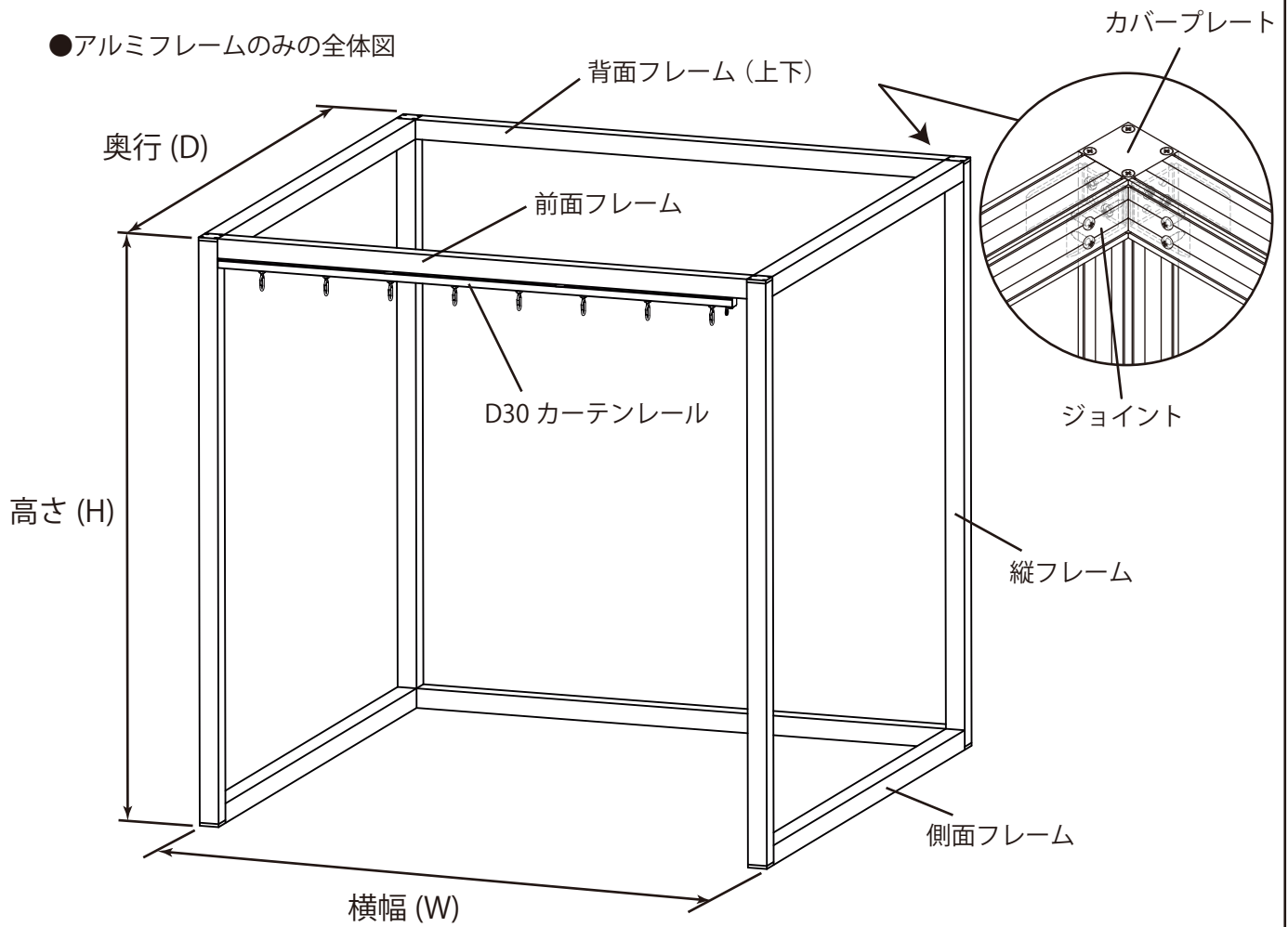
メジャー



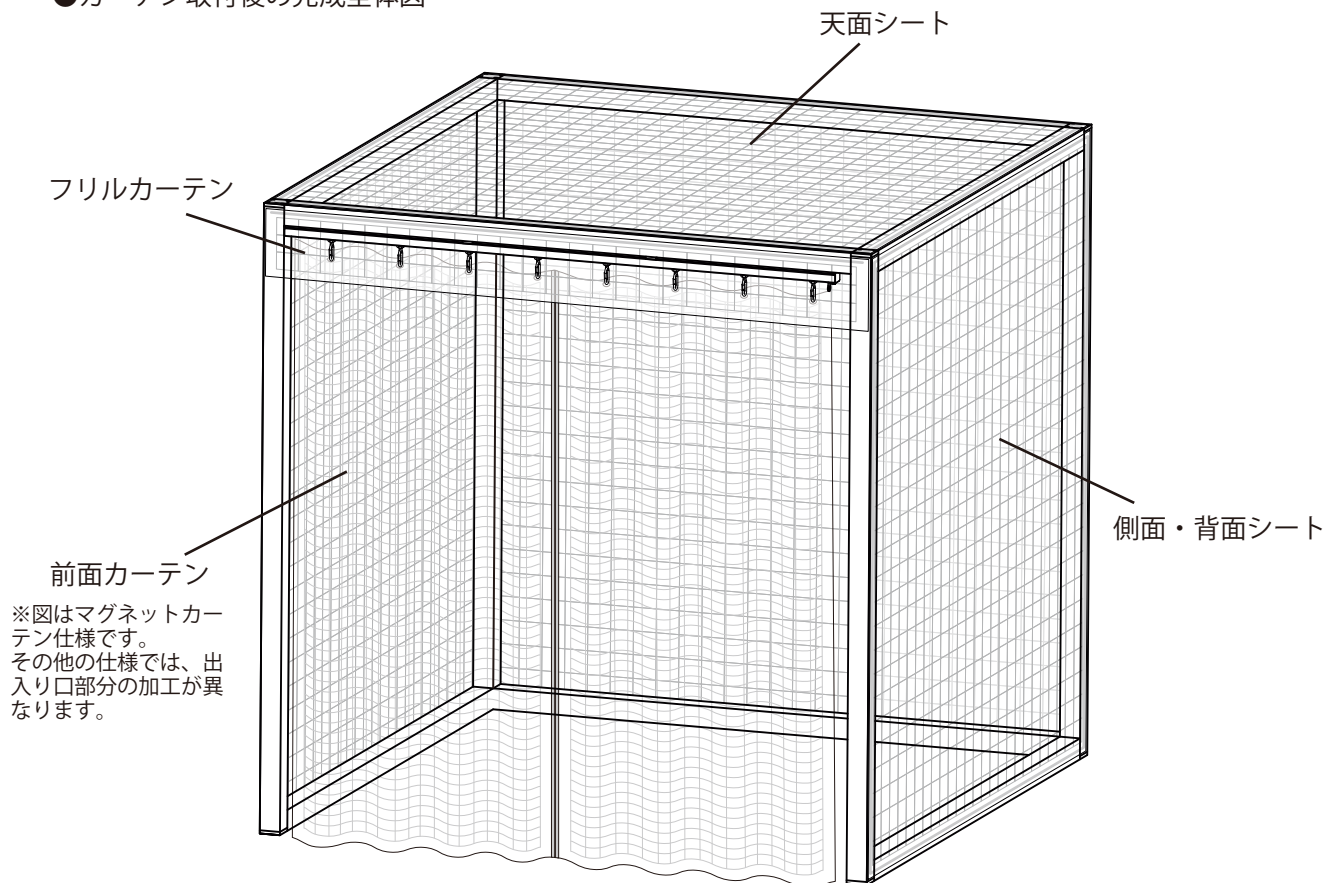
ハサミ

全体図

●アルミフレームのみの全体図



●カーテン取付後の完成全体図



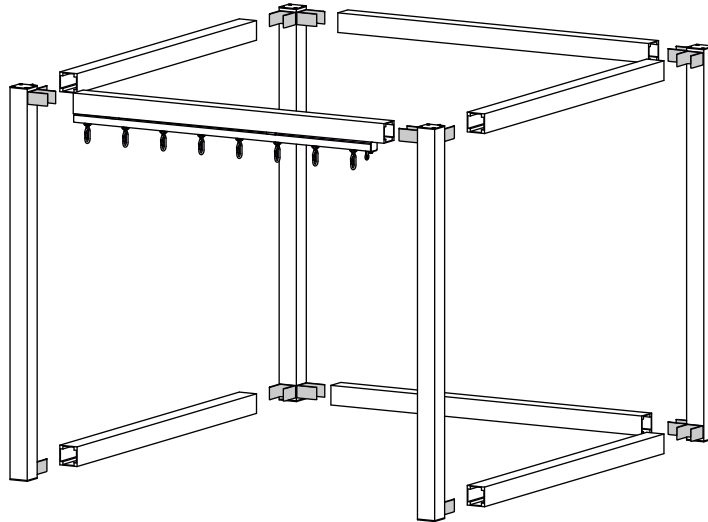
※前面カーテン以外は、アルミフレーム側面に貼ったマジックテープで取付されます。

組み立て手順

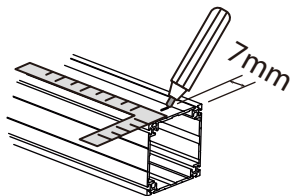
フレームの組み立て

1 縦フレームへのジョイント取付 (4 本 / 計 14 箇所)

前面 2 本は各 3 ヲ所、背面 2 本は 4 ヲ所にジョイントが取付きます。
取付位置に注意してください。

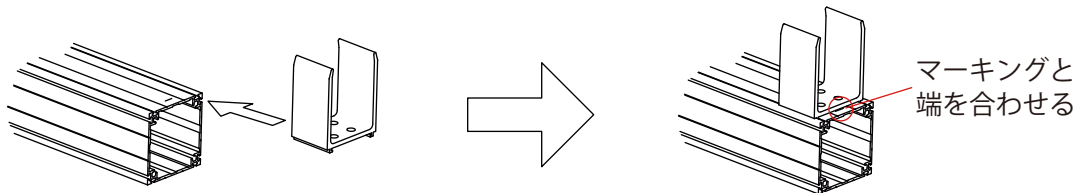


- ① **マーキング**: 縦フレームのジョイント取付位置にペンでマーキングします。
フレーム端から 7mm の位置にマーキングしてください。

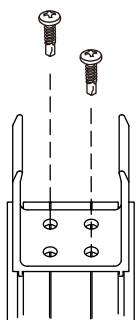


※マーキングには、油性ペンなど金属面に書ける筆記具を使用してください。
鉛筆など消えやすいものを使うと、ジョイント挿入時に擦れて消えるおそれがあります。

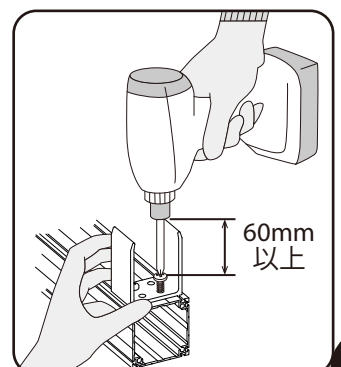
- ② **ジョイント挿入**: ジョイントをフレーム端からスライドさせて挿入し、
ジョイント端とマーキング位置を合わせます。



- ③ **ねじ固定**: M5×16 ドリルねじで 4 つの穴のうち左右 1 箇所ずつを互い違いに
固定し、ジョイントを取付けます。



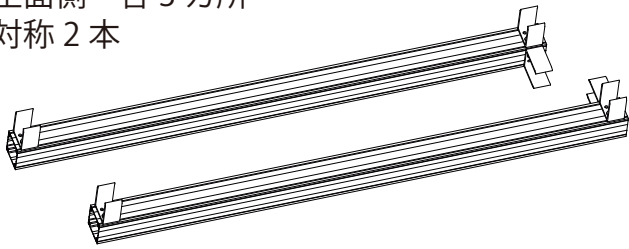
※ねじ締め時、ジョイントが動かないよう
押さえながら締め付けてください。
※ドライバーのビットは 60mm 以上のものをご使用ください。
短いビットではジョイントと干渉し、ねじを正しく締め付け
られません。



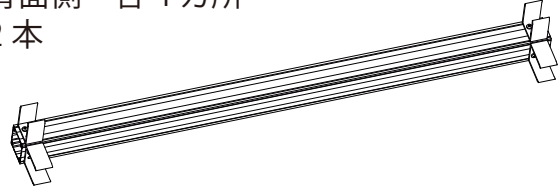
組み立て手順

- ④**全ジョイント取付**: 全ての縦フレームに対し、上記①～③の手順でジョイントを取付けます。

正面側・各 3 カ所
対称 2 本

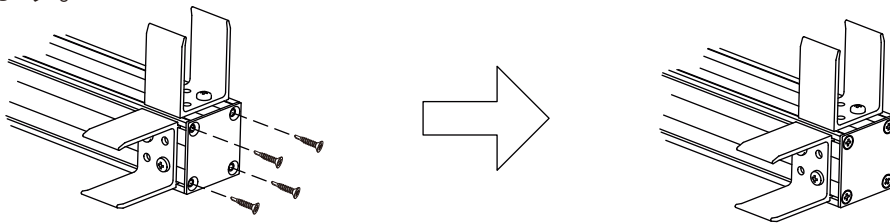


背面側・各 4 カ所
2 本



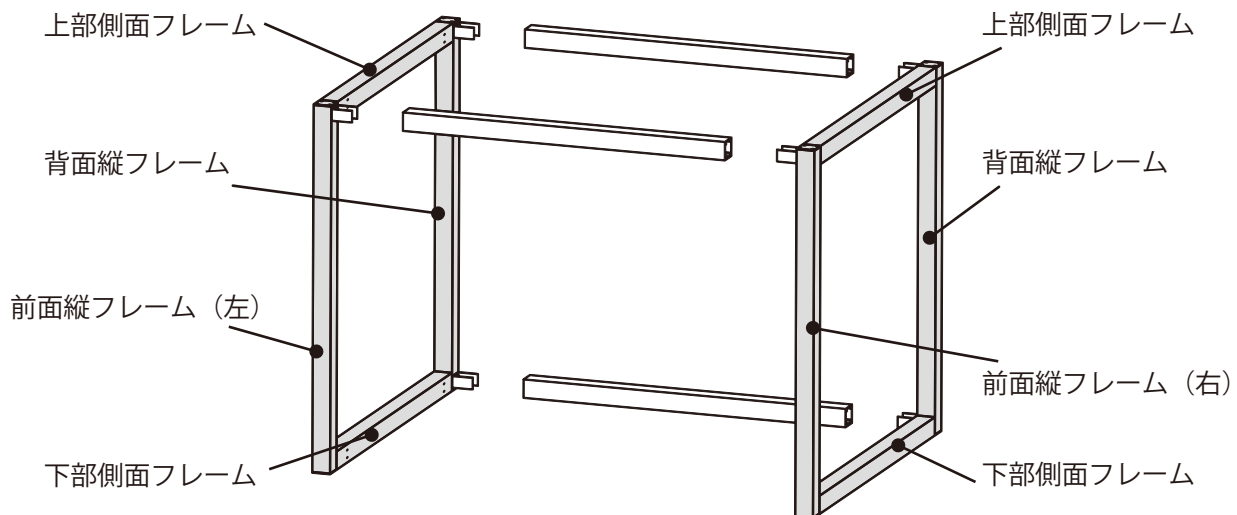
2 カバープレートの取付 (4 本 / 8 箇所)

全ての縦フレームの上下に、M4×16 サラドリルねじを使用してカバープレートを取付けます。

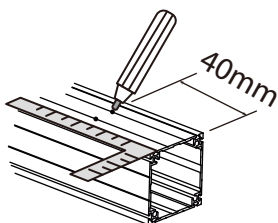


3 側面フレームの組立

フレームを組合せた後、ねじで抜け止めをして固定し、左右の側面フレームを組み立てます。



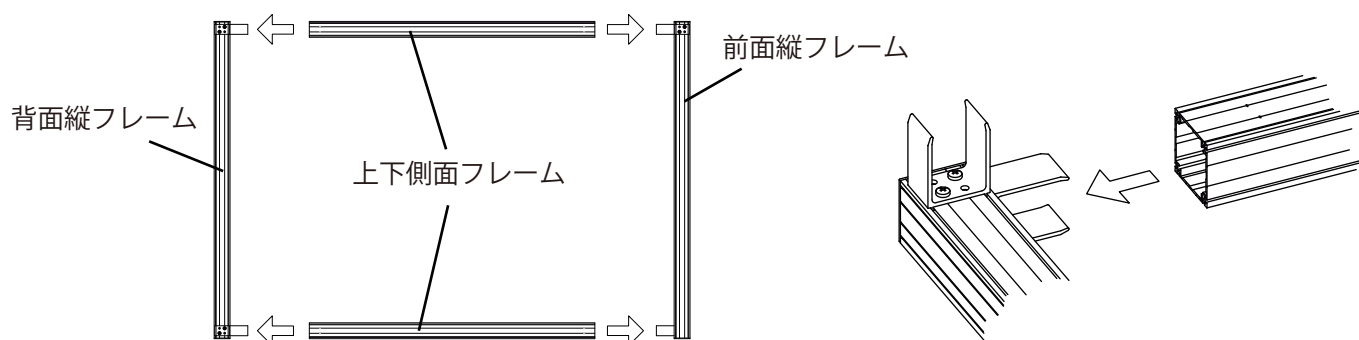
- ①**マーキング**: 上下側面フレームのブース内側に来る面に、ねじ留め箇所をマーキングします。
フレーム端から 40mm の位置で、溝ライン上に 2 点マーキングを行います。



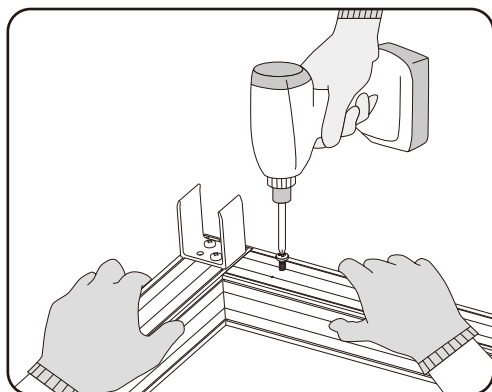
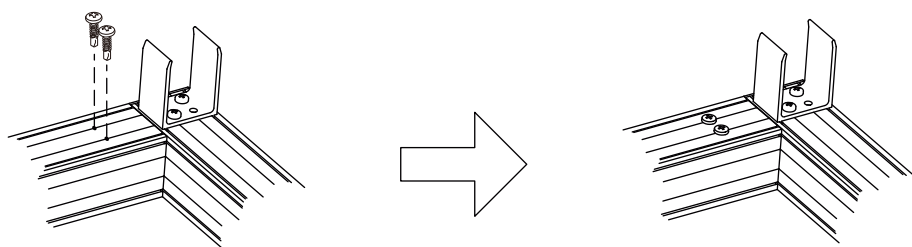
※内側に来る面はお客様にて決定できます。
※上下フレーム両端、合計 4 箇所にマーキングしてください。
マーキングは浅溝の上に行い、大きすぎないようにご注意ください。
ねじ頭からはみ出す場合があります。

組み立て手順

- ② **フレーム挿入**：縦フレームを、前後用ジョイントが上向きになるように床に置き、ジョイントに側面用フレーム（上下）を同時に差し込みます。



- ③ **抜け止め固定**：差し込んだフレームのマーキング位置（各2箇所）に、M5×16 ドリルねじを使用して抜け止め固定をします。

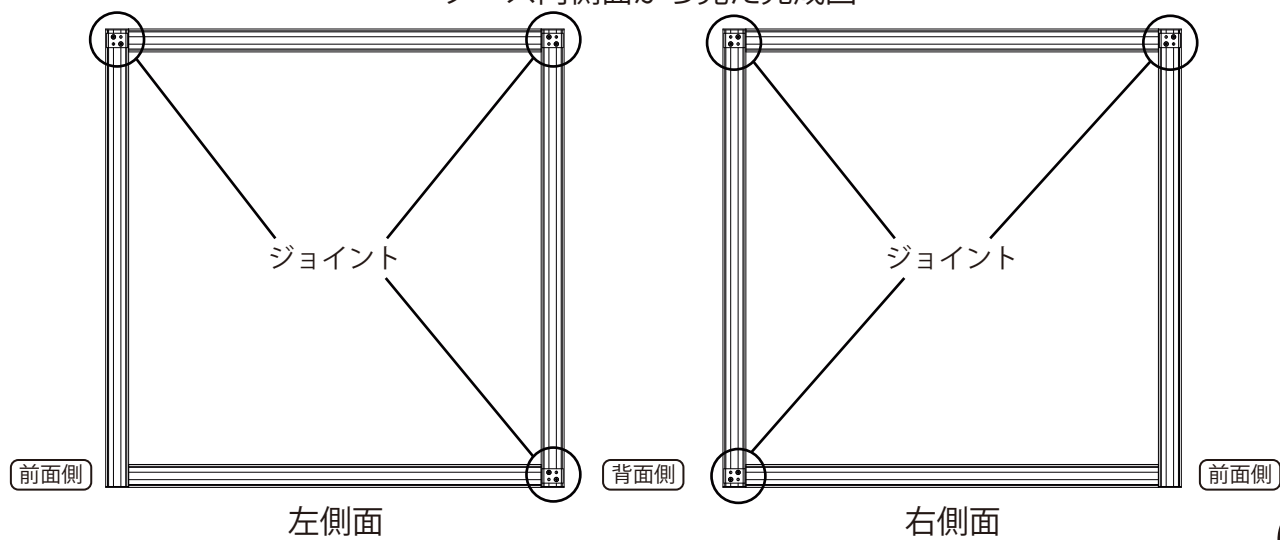


※ねじを締める際は、フレームがずれないように押さえながら作業してください。

※押える手は、怪我防止のためグローブを着用のうえ安全に作業してください。

- ④ **右側面フレームの組立**：対面のフレームも同様に組み立て、側面フレームを完成させます。

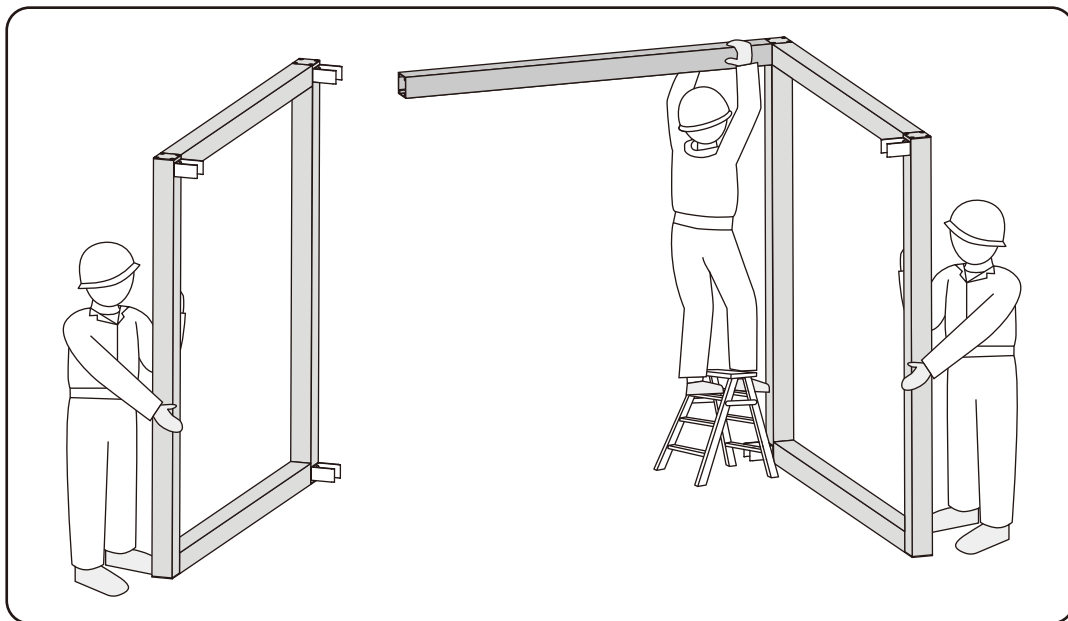
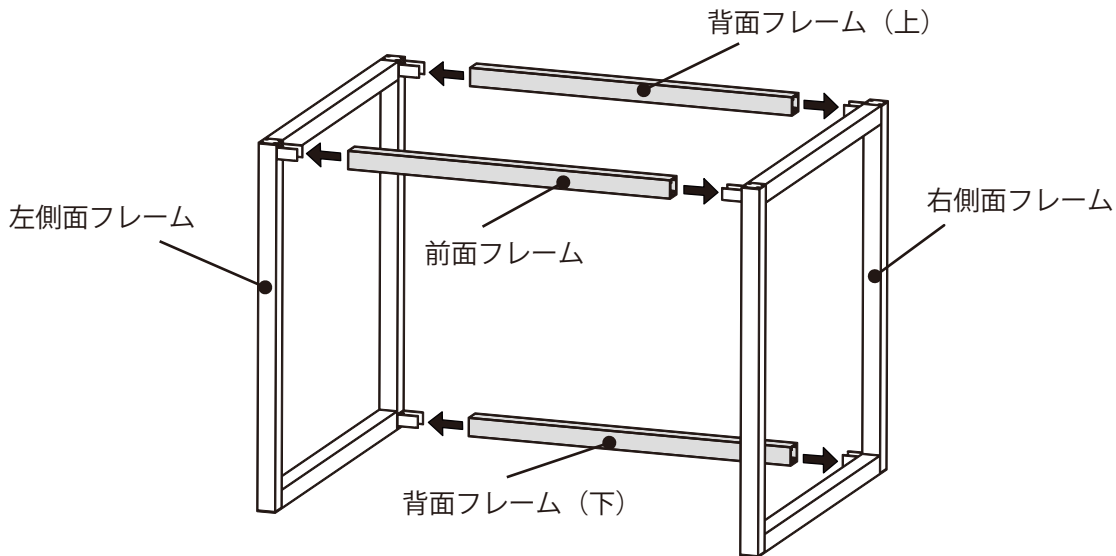
ブース内側面から見た完成図



組み立て手順

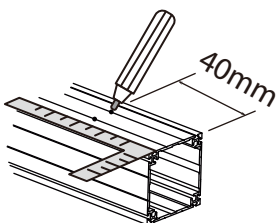
4 ブース形状の組立

完成した左右の側面フレームに、前面・背面（上下）のフレームを差し込み
ブース形状を完成させます。



- ※組立時は、必ず3人以上で行い転倒に注意してください。
- ※側面フレームのみで直立させることはできません。
- ※上部作業の際には、脚立を利用するなど安全に作業をしてください。

- ① **マーキング**: 差し込みをする前面・背面（上下）フレームのブース内側に来る面に
ねじ留め箇所をマーキングします。
フレーム端から 40mm の位置で、溝ライン上に 2 点マーキングを行います。

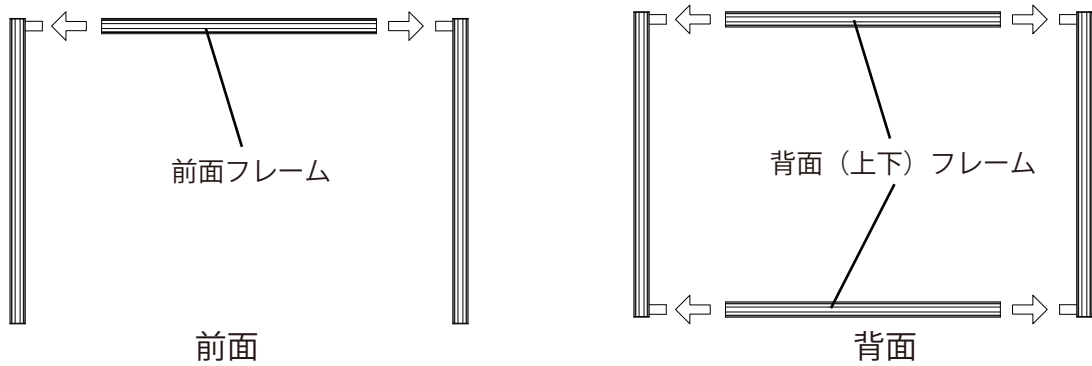


- ※内側に来る面は、お客様にて決定いただけます。
- ※前面・背面（上下）フレーム両端、合計 6 箇所に
2 点ずつマーキングを行ってください。
マーキングは溝ライン上に行い、大きすぎないようにご注意ください。
ねじ頭からはみ出す場合があります。

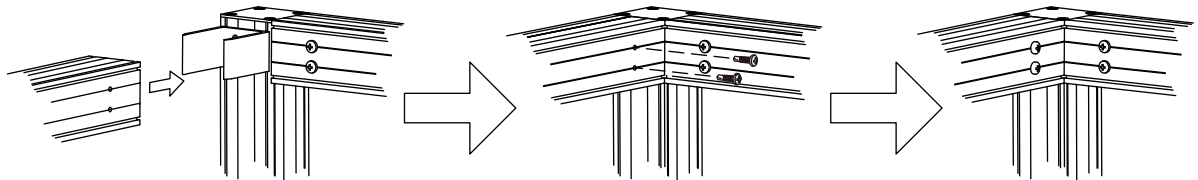
組み立て手順

- ②**フレーム挿入**:側面フレームのジョイント部分に、前面・背面（上下）フレームを差し込み、ブース形状に組みます。

※背面の上下フレームは、左右フレームを各人が支え、上下同時に差し込みをするとスムーズです。

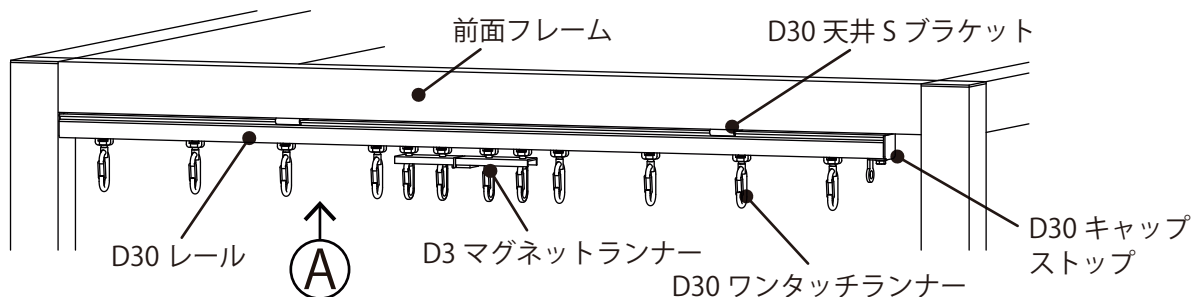


- ③**抜け止め固定**:差し込んだフレームのマーキング位置（各2箇所）に、M5×16 ドリルねじを使用して抜け止め固定をし、ブース形状を完成させます。



5 D30 カーテンレールの取付

前面フレームに D30 カーテンレールを取付します。



- ①**ブラケット取付位置のマーキング**:前面フレーム下面に、天井 S ブラケットを取付ける位置をマーキングします。

下図を参考に、D30 レール取付位置の中心を起点とし、ブラケット間隔が 900mm 以内、端から 450mm 以内に配置できるようにマーキングをします。

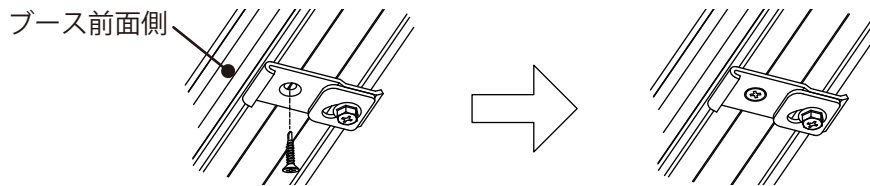
A 位置から見た図



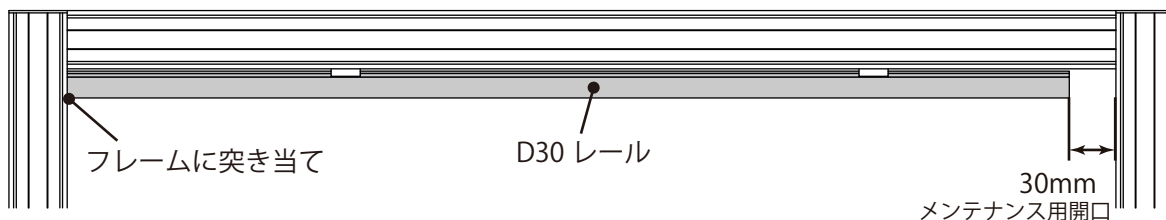
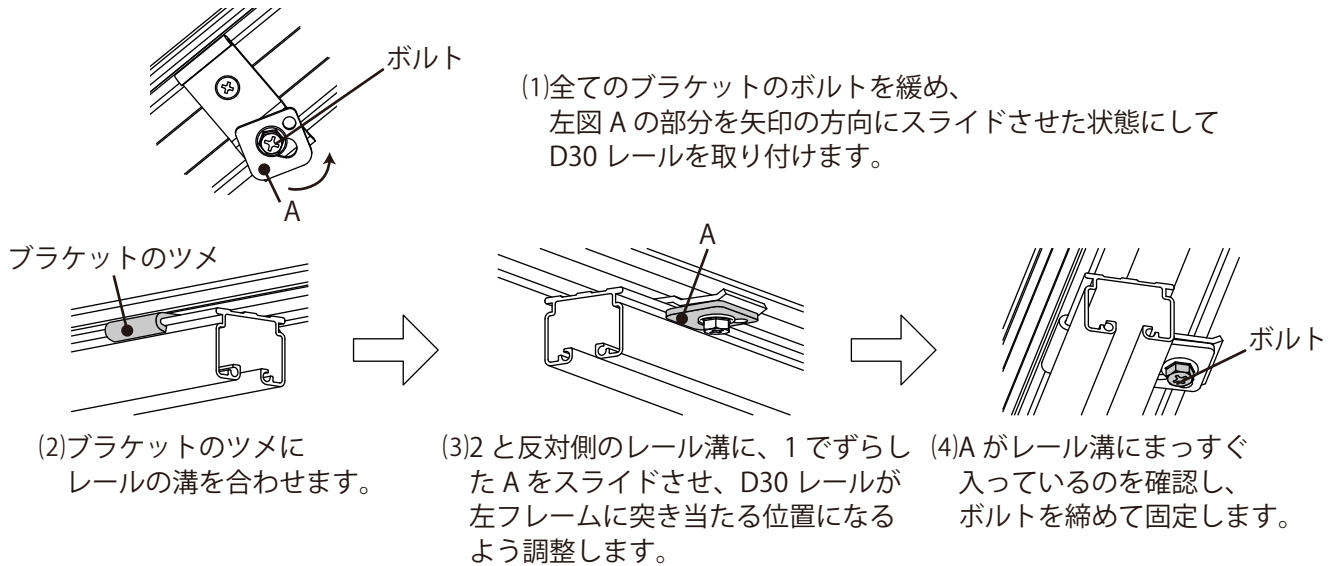
組み立て手順

- ② **ブラケットの固定**: マーキング箇所にはブラケットの取り付けねじ穴を合わせ M4×16 皿ドリルねじでブラケットを固定します。

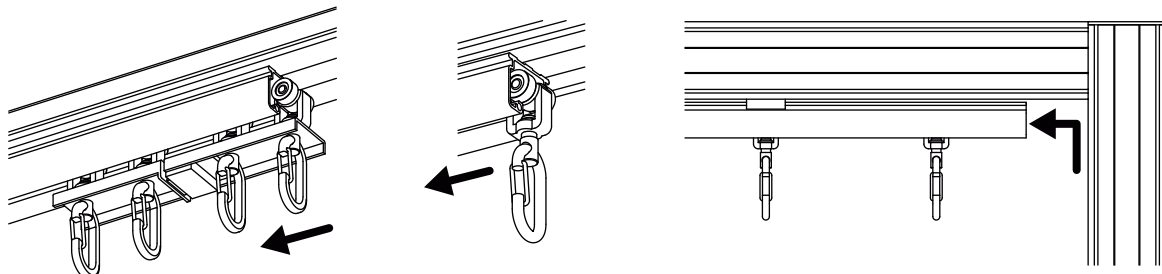
下図を参考に、ブラケットの向きに注意して取り付けをしてください。



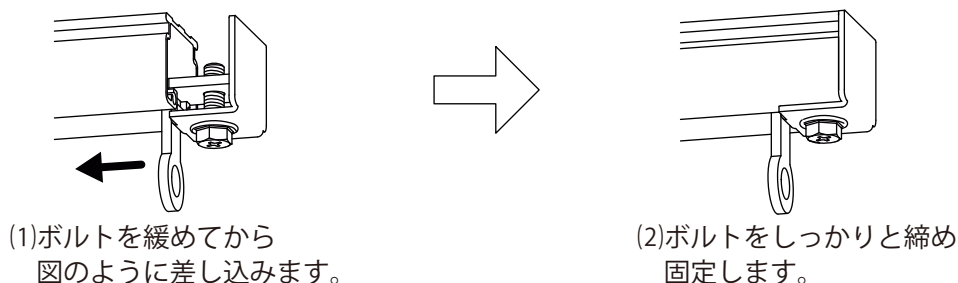
③ D30 レールの取付



- ④ **ランナーの挿入**: D30 レールに 30mm のメンテナンス用開口からマグネットランナー・ランナーを入れます。
左右のランナー数はマグネットランナーを挟み、同数になるようにします。



- ⑤ **キャップストップの取付**: D30 レール 30mm のメンテナンス用開口に取り付けます。

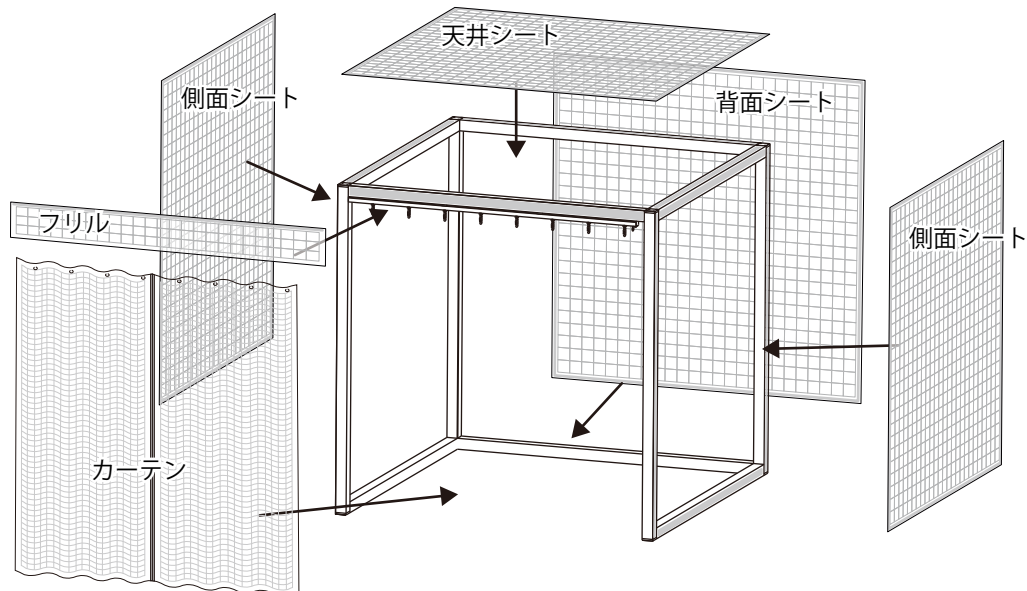


組み立て手順

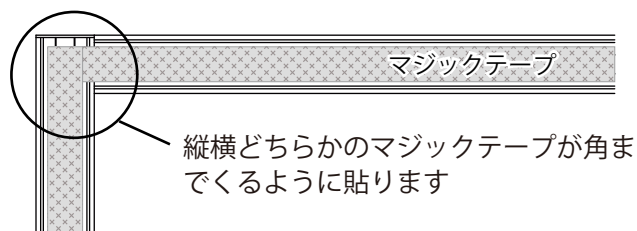
カーテン・シート・フリルの取付

1 カーテン・シート・フリルの取付

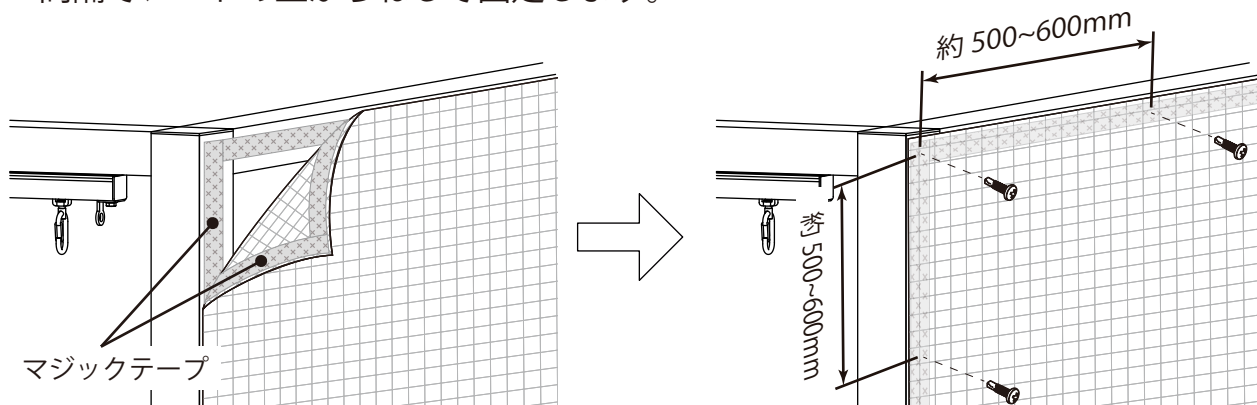
カーテン・シート・フリルを取り付けブースを完成させます。



- ① **マジックテープの貼付け**: アルミフレームのシート取付面（外面）に、マジックテープをカットして貼付けます。
各箇所の長さに合わせて、マジックテープをカットし貼付けをしてください。
マジックテープはフリル取付箇所（前面上側）にも貼付けをします。



- ② **シートの貼付けと固定**: 側面・天井・背面シートを、引っ張りながらマジックテープに貼り付けます。
貼り付け後、M5×16 ドリルねじを使用し、約 500mm~600mm ピッチの間隔でシートの上からねじで固定します。

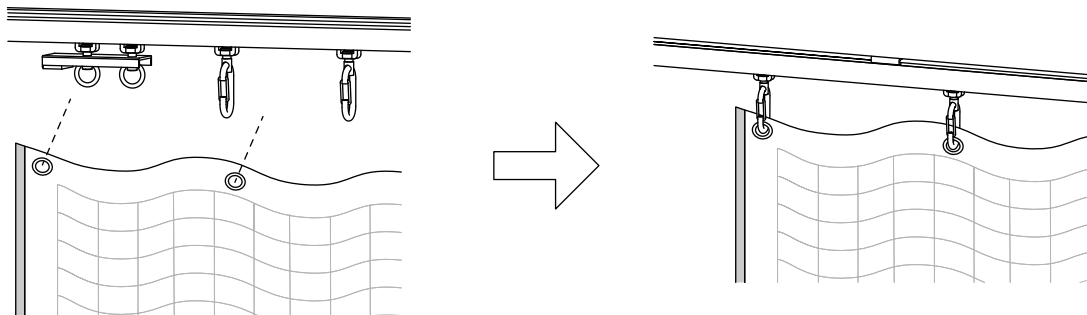


組み立て手順

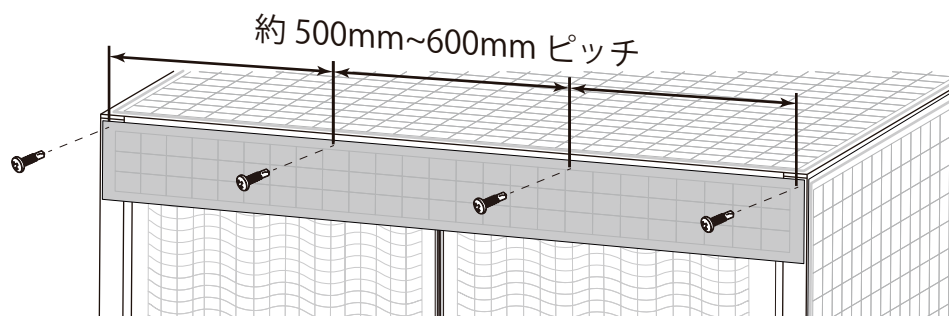
③**カーテンの取付**: D30 ランナーにカーテンのハトメ穴を通して取り付けます。

カーテンのハトメ穴にランナーを通し取り付けます。(マグネット仕様)

※サイドポール仕様の場合は、別途サイドポール組み立て説明書を参照し
サイドポールを取り付けてから、ランナーへ取り付けをしてください。



④**フリルの取付**: マジックテープ同士で貼り付け後、M5×16 ドリルねじを使用し
約 500mm~600mm ピッチの間隔で固定します。



完成

